

Various stars have come いろんな星がやって来た。

片岡法子 | 指田邦雄 | 鈴木郁美 | 清野ミナ | 平山和詩

平山拓朗 | 松平学 | 御沢史光 | 三森透 | 渡辺蔵

栃木県北部の那須地域では、ハンディキャップを持った方々の創作活動が盛んに行なわれています。マーカー、画用紙、ボールペンなど、日常的によく使われる材料で作られた、十人十色の小宇宙をご紹介いたします。

At Nasu area in the northern part of Tochigi prefecture, the creative activities of handicapped people are actively performed. In 2017, we will introduce 10 microcosms made of routinely used materials such as markers, drawing paper, ballpoint pens etc.

2017年3月11日(土) – 6月11日(日)

開館時間 10:00–17:00 (入場は16:30まで)

休館日 毎週月曜日 [但し3/20は開館し、翌日3/21は休館します。]

入場料 大人：800円 大学生：500円 小中高生・70歳以上・障害者・重度の方付添：400円

団体20名以上：10%割引 (要予約)

展示場所 もうひとつの美術館 〒324-0618 栃木県那須郡那珂川町小口 1181-2

tel/fax 0287-92-8088 <http://www.mobmuseum.org>

主催 認定特定非営利活動法人 もうひとつの美術館

協力 ギャラリーバーン、ぎゃらりいなな、(社福)慈生会 マ・メゾン光星

もうひとつの美術館

作家プロフィール

★片岡 法子 Kataoka Noriko 1960年生まれ

いつも笑顔で笑い上戸、趣味は歌謡曲と演歌を聴き、カラオケで歌う事。

自分の好きな色画用紙を選んでその色に合う色ボールペンをじっくり選び、ゆっくりゆっくり描き込んで自分のデザインを仕上げて行きます。

★指田 邦雄 Sashida Kunio 1960年生まれ

すごく照れ屋で自分の作品を展示される事が「嫌だ」と言うけれど、展示されたり、入選すると笑顔になる。怪人の胴体は何枚も先に描き、顔と両腕の武器はじっくり考え、発想が浮かぶと描き加え、完成すると笑顔でみんなに見せに来る。

★鈴木 郁美 Suzuki Ikumi 1983年生まれ

ゆっくりとマイペースで自分の時間と空間を大切にしている。絵を描く時も小さなハートをひとつひとつ丁寧にゆっくり描き上げる。

★清野 ミナ Seino Mina 1986年生まれ

もうひとつの美術館へ出展は9年ぶりだ。色鮮やかさは不变だが、「カラフルメイロ」から「カラフルストーンズ」へと変わってきた。独りひっそりと描き、出来上がるとおかあさんに見せて和ませる。家族想いの末っ子だ。

★平山 和詩 Hirayama Kazushi 1995年生まれ

幼い頃から絵を描くのが好きで、テープでつないでロール状にした画用紙に、ゴキブリ、トンボ、カラス、カエルといったよく見かける生き物を絵巻物のように延々と描いていた。今は生き物の他に鉄塔も好きで、鉄塔を見に行き、描いている。

★平山 拓朗 Hirayama Takuro 1988年生まれ

アニメ・まんがと昆虫が好きだがこの頃は魚が好きになり魚ばかり描いている。だれでも誕生日の生年月日をいうと一瞬で曜日を当てられる、すごい能力を持っている。

★松平 学 Matsudaira Manabu 1959年生まれ

人をからかう事が大好きひょうきん者。テレビを見ながら絵を描いている。

★御沢 史光 Misawa Nobumitsu 1953年生まれ

彼は優しく真面目な性格でコツコツと絵を描いている。周囲の人が絵を見てすごく喜ぶとエネルギーを増して色鮮やかになる。

★三森 透 Mimori Toru 1960年生まれ

いつもは静かな性格で一人黙って、色々な空想にふけっている。UFOと魚釣りが大好きな不思議な人だ。

★渡辺 藏 Watanabe Osamu 1975年生まれ

絵を描くことが好きな彼は、色鉛筆と不透明ペンを使い、好きなクリスマスツリーと数字を夢中になって描き続けている。ベットに入ってもノートと色鉛筆を手離さず、ずっと描き続け、居眠りしても色鉛筆を離さない。

イベント

■妻木律子ダンスワークショップ 初心者もOK！みんなで楽しくダンス

開催日：3月25日（土）

時間：13:30～15:30

料金：大人1,000円+当日入館料／子供500円+当日入館料

講師：妻木律子 <http://www.tsumaki-ritsuko.org/>

*上履きを持参してください。

■ワークショップ「モノとこころラボ」

開催日：4月9日（日）、5月14日（日）、6月11日（日）

時間：13:30～15:00

料金：500円（材料費込）

講師：有坂隆二

1952年生まれ。東京藝術大学日本画専攻卒業。栃木県の高校教師を長年務めた。グループ展、個展などの創作活動を続けながら、美術の教育普及にも力を入れている。

○次回展覧会のお知らせ 2017年7月15日（土）～11月26日（日） 木々の生命 [いのち] (仮題)○

「もうひとつの美術館」は、栃木県那珂川町の里山に建つ明治大正の面影を残す旧小口小学校の校舎を再利用して2001年に開設された小さな美術館です。ハンドイキャップを持つ人の芸術活動をサポートしながら、[みんながアーティスト、すべてはアート]をコンセプトに、年齢・国籍・障害の有無・専門家であるなしを超えて、アートを核に地域・場所や領域をつないでいく活動を行っています。春・夏・秋の年3回の企画展を中心に、様々なイベント・ワークショップを開催しています。

もうひとつの美術館は、NPO法人として自主企画・運営を行っており、建物の維持・管理を含め、会員の会費・寄付・入館料によって支えられています。

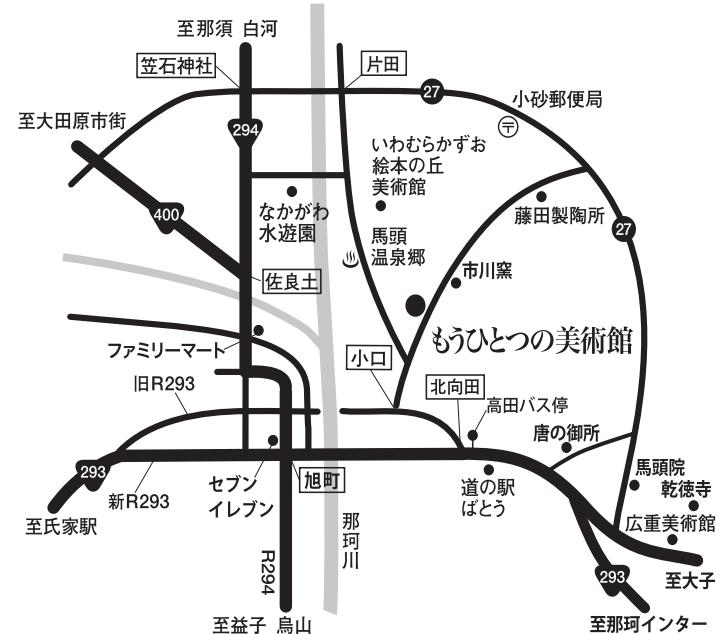
会員、ご寄付いただける法人・個人、ボランティアなどのサポーターを募集しています。

2013年1月より、もうひとつの美術館は認定NPO法人として認定され、ご寄付いただくと「特定寄付金」としての寄付金控除を受けることができます。

●ゆうちょ銀行 記号番号 00160-9-535731 ●加入者名 もうひとつの美術館



右側の建物(明治36年竣工)の屋根は、平成26年度日本郵便の年賀寄附金の助成を受けて改修しました。



●交通

JR東北本線氏家駅から東野バス馬頭行き「高田」下車徒歩25分、道の駅ばとうからタクシーで5分 | JR烏山線烏山駅から那珂川町コミュニティバス馬頭烏山線「道の駅ばとう」下車、道の駅ばとうからタクシーで5分

東北自動車道「宇都宮」ICより60分、「矢板」ICより50分

常磐自動車道「那珂」ICより60分

もうひとつの美術館

M O B museum of Alternative Art, Nakagawa
〒324-0618 栃木県那須郡那珂川町小口1181-2 | mob@nactv.ne.jp